



対象年齢
7才以上

プレイ人数
2~10人用

ウノ オール ワイルド! 取扱説明書

*この取扱説明書は保管してください。

セット内容

カード112枚

ゲームの遊び方

一番早く手持ちのカードを全て捨てた人が勝者です。

ウノ オール ワイルド!とは

すべてのカードはワイルドなので、ふつうのウノのように番号や色をマッチさせる必要はありません。カードを捨てるだけです。「なんて簡単なんだ」と思うかもしれませんが、簡単には終わりません。「ワイルド」以外のカードはゲームを変えるパワーがあるので、ご注意ください!いつものように、最後の一枚になったら「ウノ」と宣言してください。

はじめかた

- 最初に親を決めて、カードを切ります。
- 親は、各プレイヤーに7枚ずつカードを伏せて配ります。
- 残りのカードは、伏せて積んでおきます。これが引き札の山です。
- 親が引き札の山の一番上のカードを1枚めくり、脇に置きます。これが捨て札の山の最初の1枚になります。捨て札の山の一番上のカードを場のカードと呼びます。最初の場のカードが「ワイルド」以外のときは、カードの指示を無視してください。
- 親の左どりの人が最初のプレイヤーです。時計周りにカードを捨てていきます。

早分かりルール

順番になったら、カードを1枚、捨て札の山の上に捨てます。

- カードを1枚捨てる。
- カードの指示に従う。(「カードの説明」をお読みください)

ルールはとても簡単です。ゲームを司るのはカードの指示です。以下をお読みください。

カードの説明



ワイルド

カードの指示はありません。場のカードが何であっても捨てることができ、駆け引きを仕掛けるタイミングを見ながら、上手に使ってください。好きな色を宣言できますが、色に意味はありません。



ワイルド リバース

順番の移る方向が逆になります。左回りだったのが右回りに、右回りだったのが左回りになるわけです。



ワイルド スキップ

次の番の人が一回抜かされます。



ワイルド スキップ2

次の番の二人が一回抜かされます。



ワイルド ドロー2

次の番の人は引き札の山からカードを2枚引かなければなりません。カードは捨てられず、次の人に順番が移ります。



ワイルド ドロー4

次の番の人は引き札の山からカードを4枚引かなければなりません。カードは捨てられず、次の人に順番が移ります。



ワイルド 指名ドロー2

指名された人は引き札の山からカードを2枚引かなければなりません。カードは捨てられず、次の人に順番が移ります。



ワイルド 強制スワップ

このカードを出す人は、とりかえる相手を指名し、すべてのカードをとりかえます。(とりかえたカードが残り1枚のときは「ウノ」と宣言してください。)

勝利のヒント

次の番の人があがりそうで、あなたの手持ちのカードでは止める方法がないとしましょう。手持ちのカードを捨てる代わりに、引き札の山からカードを引くことを選択できます。引いてきたカードがスキップなど効果のあるカードなら、次の番の人があがるのを阻止するチャンスをもにできるかもしれません。

カードを引いたあとは、そのカードを捨てることもできるし、パスすることもできます。

あがるときは「ウノ」と宣言しよう!

手持ちのカードが2枚になってそのうちの1枚を捨てる時、その人はみんなに向かって「ウノ」と宣言しなければなりません。

「ウノ」と叫ぶのを忘れた人が最後から2枚目のカードを捨てた瞬間から、次の人がカードを捨てる瞬間までの間に誰かに指摘されたら、罰として、カードを2枚引きます。

あがりかた

最後の1枚のカードを捨てられた人が勝ちです。カードを切って2回戦に進みましょう!

得点の計算

手札を出しきって上がった人は、ほかの人の残り手札分の合計点数を自分の得点として計算します。

カードの点数はつぎのとおりです。

- ・「ワイルド」カード 20点
- ・「ワイルド」以外のカード 50点

誰かが合計500点になるまで、ゲームを続けます。

©2021 Mattel.

発売元 マテル・インターナショナル株式会社

〒101-0045東京都千代田区神田鍛冶町3-3-5神田大木ビル5F

お問い合わせ電話番号 **03-5207-3620**

電話受付時間 月~金曜日(祝日を除く)10時~16時

HHL33-Z270_JJ2



Games